（昭和30年６月15日第三種郵便物認可）

平成 29 年 9 月 25 日

LIBERAL&DEMOCRATIC 自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100－8910
東京都千代田区永田町１－11－23
電話 東京 03（3581）6211（代表）

自由民主党ホームページ URL http://www.jimin.jp/

県政報告レポート Vol 23

群馬県議会議員

金井康夫

今後の社会保障の在り方について

◆厚生文化常任委員長に就任されましたが、具体的な内容は？

医療、年金、介護、子育て、文化、スポーツなど幅広く、市民生活に直結する委員会です。この委員会は、子ども未来部や健康福祉部、生活文化スポーツ部、病院局４部局を所管しております。

今年は、沼田がオリンピックドイツチーム事前合宿のホストタウン登録され、国体も群馬県で開催が２０２８年決定しました。担当する厚生文化常任委員会としましては、とてもやりがいのある委員会だと感じています。引き続き、初心を忘れず全力で邁進していきます。

◆社会保障制度についてどのように考えていますか？

史上初の人口の自然減、加えて高齢化がダブルで県民生活に影響を与えてくる時代となります。その中で社会保障制度を考えていかなければならない。多くの課題があると思います。現在日本の社会保障制度自体は国際的にも立派な制度であって、その持続可能性が問われているのではないでしょうか。

◆利根沼田の現在の課題をどう思っていますか？

少子高齢化による福祉費の対策が課題になってくると思います。日本の高齢化率は、約26％ですが利根沼田の高齢化率は33％を超えてきていて人口の三人に一人が高齢者となっています。医療費もどんどん増加してきますし、これからの介護についてもハード面に設備投資した分、サービス料も増えています。これからは予防医療や訪問看護に力を入れながら、地域包括ケアシステムを考えていかなければ、財政的に支えきれない状況となっていくものとも思われます。

◆高齢者に対して具体策は？

沼田市では、所得が低くても入所できる特別養護老人ホームの待機者解消が、以前から課題となっていました。今年度、沼田市に施設整備費補助金が確保できましたので、約１００床の施設整備が予定されています。待機者の解消につながるものと思います。今後は、障害に応じた生活自立や職業自立を、地域でできればと思います。

◆障がい者施策に対して

利根沼田地域に特別支援学校の高等部建設が、今年度着手して平成31年度新校舎で開校予定となりました。このことは、ハンデを持った子供たちや関係者たちの悲願であって、関係者のご努力の積み重ねの結果だと思います。感謝の気持ちと同時に、大変期待をしているところです。高等部ができることによって、今までですと、ご家族が子供たちを直接、渋川・前橋方面へ送迎するか、大型バスで暑い夏でも寒い冬でも一時間半かけて通学していたことなど、本当に苦労された方々の解消につながるものと思います。今後は、障害に応じた生活自立や職業自立を、地域でできればと思います。

選ばれた〝まち〟沼田

◆最後に10年後の利根沼田の展望について

10年後ということですが、地方創生と言われている世の中ですが、これからは夢を我々の世代が持たなくてはいけないと思います。大人が夢を持てなくて、子供に夢を持てといっても説得力がないと思います。政治家が夢を持たなくて、地方自治体に夢のある施策をと言っても説得力がありません。我々の世代が、ビジョンからアクションまで起こさなくてはいけないのではないでしょうか。

選ばれるまち沼田から、選ばれたまち沼田へとなれれば幸いだと思います。企業から選ばれたまち沼田、若者から選ばれたまち沼田、赤ちゃんから選ばれたまち沼田。これから我々の世代は、ご先祖様から与えられた利根沼田の付加価値を使うのではなくて、次の世代に利子を付けて受け渡していくことが重要だと思います。

金井やすお Profile プロフィール

昭和44年2月16日、群馬県沼田市東倉内町に、父・弘夫、母・はまえの7人兄弟の長男として生まれた。父はプロパンガス販売店を経営し、沼田市議会議員・副議長を歴任している。 父がパーキンソン病を患い、平成7年議員を辞職。これをきっかけに、地元からの推薦で市議会議員に立候補・当選する。

当時、26歳であり、群馬県内最年少の記録をつくる。

以降、4期連続当選。議員活動の傍ら16年間父親の介護を行う。

平成19年、若干38歳であったが、沼田市議会議長に就任する。さらに、翌平成20年には群馬県市議会議長会会長、および全国市議会議長会理事の任にも就く。

平成22年、群馬大学大学院に入学し、沼田市の自然と時代を結びつけるには、もっと知識を得なければと奮起し、「自然環境」と「公共政策」の修士を取得。

平成23年、群馬県議会議員に当選。

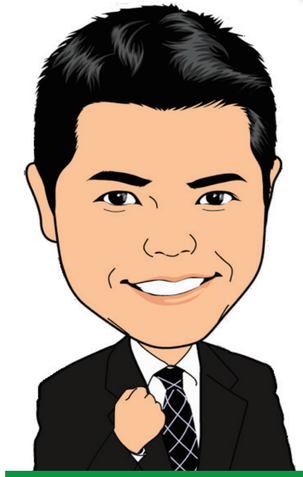
平成27年、群馬県議会議員２期目、当選。

現在、母・妻・長男との４人暮らし。

明日!! 9/26火

時間／午後2時15分～
場所／群馬県議会議場

11度目の登壇!!
利根沼田地域の声を県政に!!
9月議会一般質問のお知らせ



県政報告レポート vol.23
平成 29 年 9 月発行

群馬県議会
自由民主党
金井やすお事務所
〒378-0043
沼田市東倉内町 771
TEL 0278-22-2771
FAX 0278-22-2770

群馬県議会／自由民主党
群馬県議会議員

金井 やすお

当日は群馬テレビでも放映予定です!!（午後2時15分～）

皆様のお越しを待っています!! よろしくお願いします。

–主な質問項目–

- 沼高・沼女再編整備について
- ホストタウン登録について
- 米の特Ａ獲得について
- 尾瀬について
- 鳥獣害対策について
- 教職員の長時間労働について
- 群馬県への移住施策について

等

平成 29 年度 主な事業

特別養護老人ホーム費補助

在宅での生活が困難な高齢者が入居できる介護施設を整備します。
・特別養護老人ホーム 100 床整備
　7 億 7,326 万円（沼田市 60 床含む）
・地域密着型介護拠点等整備
　26 億 4,111 万円（沼田市 40 床含む）

沼田市特別支援学校整備事業

障害者が自立して暮らせる地域を目指し、特別支援学校高等部建設に着手しました。　7億7,782万2千円

THE JOMO SHINBUN
特別支援学校
高等部の未設置解消
県、4地域でまず沼田に着手

鳥獣被害防止総合対策交付金

侵入防止策（電気柵、金網柵、ワイヤーメッシュ柵等の設置の補助）の整備を補助します。　2億2,000万円

農業水利施設保全合理化事業（沼田平地区）

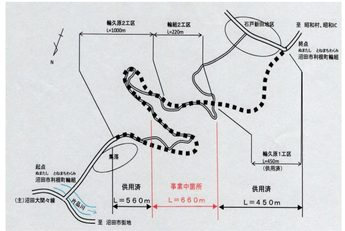
沼田平用水施設は建設後50年以上経過しているため、補修・補強を実施し、施設の長寿化・整備を図ります。　4,060万円

県道戸鹿野下之町線（戸鹿野橋架替検討）

戸鹿野橋架替に向け、平成29年度は用地調査とボーリング調査を進めます。

過疎代行事業 市道輪組輪久原線

平成29年度中に、舗装工事を実施し、事業全体の完成を図ります。

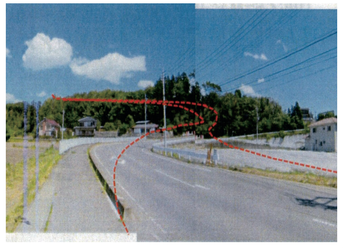


防災減災・砂防ダム

平成28年の土砂災害を受けた沼田市岩本町地内に砂防ダム工整備を進めます。
１億2,900万円

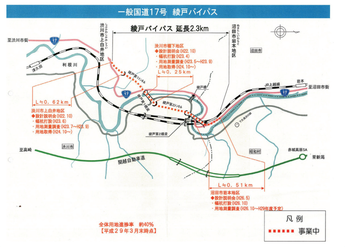
主要地方道昭和インター線

バイパス整備のため、平成29年度は用地補償を進めます。　4億9,500万円



一般国道17号綾戸バイパス

バイパスの整備事業を引き続き進めます。
※全体用地進捗率 約40%



「給付型」の奨学金が始まります。

イラスト・スパイスコミニケーションズ（吉野恵美子）

４月から、新しい奨学金の制度が導入されました。奨学金は、勉強や研究をする人たちを支えるためのお金です。これまで、国の奨学金は、返済が必要な「貸与型」だけでしたが、お金を返さなくてもいい「給付型」が加わるのです。

とくに経済的に苦しい私立大学生ら約２８００人は２０１７年度から給付を受けます。来年４月からは、毎年、１学年あたり２万人が支給対象になります。

給付型奨学金は、大学や短大、専門学校などに通う学生に、毎月２万～４万円が支給されます。

もらえる金額は、自宅から離れて下宿して私立大学に通う学生が月４万円です。自宅から通う私立大生と、下宿する国公立大生は月３万円、自宅から国公立大に通う学生は月２万円、受け取ることができます。

大学に通うためには、入学金や授業料などのお金がたくさん必要です。国の奨学金を担当する日本学生支援機構の調査によると、１４年度に奨学金を借りた学生は全体の５１・３％。約半分の人が利用しているのです。

今の貸与型の奨学金は、実質的な借金です。大学を卒業したら、返さなければいけません。しかし、正規の社員になれなかったり、給料が少なかったりして、毎月の返済が大きな負担になるケースもあります。

奨学金を返せず、３か月以上滞納している人は１７万人に上ります。お金が返せなくなることを心配して、大学への進学をあきらめる人もいるそうです。

このようにお金に困っている人たちを助けるため、新しい給付型奨学金が始まるのです。その財源は税金です。国民の理解を得るため、奨学金を受ける学生は、家庭の収入が低く、学校の推薦を受けることが条件になります。進学後、成績もチェックされます。

■お問い合わせは
独立行政法人　日本学生支援機構（JASSO）　奨学事業戦略部奨学事業戦略課／掛川、清代
TEL：０３－６７４３－６７１９　　FAX：０３－６７４３－６６７９
URL：http://www.jasso.go.jp/

（引用元：YOMIURI ONLINE 2017 年 3 月 15 日付より）

環境農林常任委員長として、平成２８年度を振り返って

利根町シクラメン生産現場にて

東倉内町のみなさんと小菊の鉢植え

天狗印枝豆を県関係部局へ PR

大田市場トップセールスにて

多那地区農家の方より意見を拝聴

沼田名産のりんご

山本一太自民党群馬県連会長らと、たんぱら調査

柿平地区災害現場調査

池田地区鳥獣害対策打ち合せ